

学校 家庭 地域

# けんぜん

鶴ヶ島市第四地区青少年健全育成推進協議会

逞しく育てと願う

第70号

発行 令和4年2月

## 朝のあいさつ運動



子どもたちも元気に笑顔であいさつしてくるようになりました。  
「笑う門には福来たる」です！  
子ども同士や家庭の中、地域の中などあいさつする時は、是非とも笑顔でおこなってみてください。

## 防犯パトロール



防犯パトロール中にすれ違う人へのあいさつ、通学路の安全点検なども一緒に「人の目」による防犯力を高める取り組みです。

発行責任者 長島 安一 ・ 事務局 西市民センター

本年度を振り返って

本年度を振り返って

鶴ヶ島市立新町小学校 校長 永井淳仁

鶴ヶ島市立西中学校 校長 竹本文男

令和3年度も間もなく終わります。皆様はどのような1年だったでしょう。学校は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止に終始した1年でした。

学校では、マスク着用や手洗いの徹底等、できる限りの対応をしながら充実した教育活動ができるように努力してきました。家庭での生活習慣や学習習慣を身につけさせたり、児童の健康管理を徹底していただいたり等、保護者や地域の方の各方面にわたるご支援、ご協力がなかったとしたら活動を継続することは難しかったでしょう。ほんとうにありがとうございました。

この原稿を書いている11月現在、感染拡大はひと段落しているようですが、来年度以降の世界がどのようになるか見当もつきません。

また、学校内のいじめ、暴力行為、不登校等の教育課題も絶えません。そんな中でも子供たちには自分のできることを自分で考えより良い行動ができる力を身に付けさせるように「かがやく自分ハチャレンジ」の学校教育目標のもと、全職員、全力で取り組みますので、家庭、地域におかれましても本年度同様よろしく願います。

会員の皆様には、日ごろから本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。おかげ様で子供たちは、とても充実した中学校生活を送ることができました。

さて、本年度を振り返ってみると、学校生活においては「できることを見つけて取り組む」積極的な姿勢が身に付いてきたように思います。四月には、延期になっていた修学旅行を実施しました。体育祭は種目を絞って開催し、合唱コンクールも同様に時間を短縮して開催することができました。

また、一人一台のタブレット型パソコンが整備され、授業で「できること」の幅が広がりました。アンケート調査やテストなどは、その場で結果を確認できるようになりました。さらには、家庭と学校とがオンラインで結ばれ、双方向による授業が可能となりました。

しかしここ数年で、生徒数の減少に伴う組織の見直しや本校の喫緊の課題となっております。すでに生徒会では専門委員会の統廃合に取り組んでいます。今後は、学校の規模に応じて「できること」を見つけ、子供一人ひとりの健全育成を目指し学校教育を創っていくことが大切と考えています。

地域の皆様、保護者の皆様には引き続きのご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

### 令和3年度役員紹介

- 会長 長島 安一(地域代表)
- 副会長 小久保 慎一(西中PTA会長)
- 研究会 長 小久保 慎一(新町小PTA会長)
- 研究部部長 本橋 理絵(西中PTA)
- 研修部部長 黒田 佳那(新町小PTA)
- 指導部部長 長谷川 麻子(西中PTA)
- 指導部副部長 額賀 富美子(新町小PTA)
- 広報部部長 小峰 美和子(西中PTA)
- 広報部副部長 足立 佳代子(新町小PTA)
- 顧問 竹本 文男(西中学校校長)
- 永井 淳仁(新町小学校校長)
- 涌井 保男
- 監事 (第四地区青少年健全前会長) 小川 直哉 (西中PTA前会長) 中島 義一 (新町小PTA前会長)
- 事務局 安野 修司 (西市民センター所長) 立元 亮 (西中学校教頭) 小井川 聡(新町小学校教頭) 鈴木 香菜 (西市民センター主任)

編集後記  
関係者の皆さまのご協力で【けんぜん70号】を無事発行することが出来ました。  
心より感謝いたします。(広報部)